

ラストサムライ
(The Last Samurai)
観賞日 2020年9月28日

【概要】

制作 2003年 アメリカ 上映時間 154分
監督 エドワード・ズウィック
音楽 ハンス・ジマー
撮影 ジョン・トール
出演 トム・クルーズ (ネイサン・オールグレン大尉)
渡辺謙 (勝元盛次)、真田広之 (氏尾)
小雪 (たか)、小山田真 (信忠)
原田真人 (大村松江)、明治天皇 (中村七之助)



【あらすじ】

南北戦争の歴戦の勇士で先住民討伐でも名をあげたネイサン・オールグレン大尉は意に沿わぬ仕事でカネを稼いでいた。そんなネイサンに新しい仕事が舞い込む。近代国家の建設を目指す日本がネイサンの腕を見込んだのだ。ネイサンの任務は政府に敵対する反乱軍を打ち負かす兵士を育成することであった。十分な訓練が行われないままに勝元軍と対戦。こっぴどい敗北を喫し、ネイサンは捕らわれの身となる。勝元はかつて天皇の教育係をしていた人物。負傷したネイサンは勝元の妹、たかの看護を受け健康を回復し、村人と生活を共にする。やがて、ネイサンは言葉を覚え、文化を理解し、武士道に目覚める。春になり、勝元は天皇に招かれネイサンも同行する。しかし、勝元は謹慎処分となり、味方の助けで何とか帰還する。自陣に戻った勝元軍は最後の戦いを決行する。壮絶な戦闘が行われたが、近代兵器を装備した官軍を前に勝元軍は全滅。勝元はネイサンに介錯を頼む。その時、勝った官軍の兵士がとった行動は……。天皇に謁見したネイサンが天皇に求めたものは……。

渡辺謙を世界に導いたきっかけとなった作品。

【解説】

■ポイント

●渡辺謙 (1959年～)

- ・新潟県出身。高校卒業後、上京し1984年「瀬戸内少年野球団」で映画デビュー。1987年NHK大河ドラマ「独眼竜正宗」で主役に抜擢され一躍人気俳優となる。
- ・翌年、白血病を発症し闘病生活を送るが、1994年に再発。
- ・本作の出演でアカデミー賞助演男優賞にノミネートされたのが転機となり、世界的知名度を上げる。
- ・その後、国内では「明日の記憶」(2006年)「沈まぬ太陽」(2009年)で日本アカデミー賞最優秀主演男優賞を受賞。海外でもブロードウェイ・ミュージカル「王様と私」でトニー賞を受賞。現在、海外で最も知名度の高い日本人俳優となっている。



■見どころ

●時代の転換期における新旧勢力のせめぎあい

700年続いた武士の時代に終止符が打たれ、行き場を失った武士の憤慨と無念

●天皇の描き方

日本映画では不可侵の神として描かれるが本作では人間として描かれている